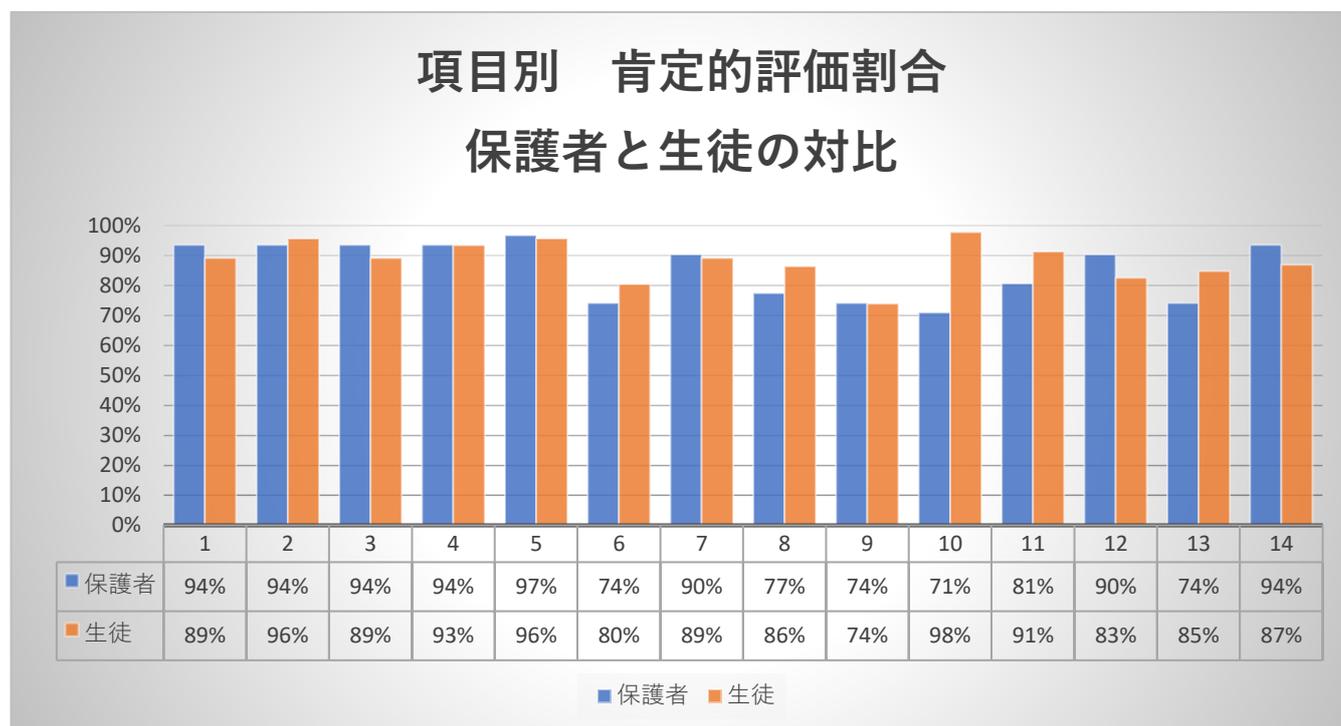


★項目別肯定的評価割合についての保護者と生徒の対比



<質問項目>

- 項目1 「スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されているか」
- 項目2 「学力を身につけられるような授業が行われているか」
- 項目3 「基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われているか」
- 項目4 「進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われているか」
- 項目5 「教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができているか」
- 項目6 「部活動は活発に行われているか」
- 項目7 「生徒会活動は活発に行われているか」
- 項目8 「有意義な学校行事があるか」
- 項目9 「地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいるか」
- 項目10 「災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられているか」
- 項目11 「学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられているか」
- 項目12 「校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されているか」
- 項目13 「日頃から、いじめの実態把握や早期発見に取り組んでいるか」
- 項目14 「学校生活は充実しているか」

※肯定的評価割合・・・4段階評価における「よくできている」と「だいたいできている」と評価した回答数の割合

【分析および対応】

14の質問に対する肯定的評価割合について保護者と生徒の結果を対比してみた。

各質問項目について、両者の間に大きな乖離は見受けられなかった。

ただし、質問項目10については保護者の肯定的評価割合が低くなっていることを認識し、文書やメール配信システム等を活用して、災害時、非常時における学校の対応を保護者へ周知徹底できるようにしたい。